

県名	単組名	実施月	取り組みのテーマ	取り組みの概要
01北海道	千歳市職労	時期未定	職場点検による職場環境改善	職場巡視による職場環境の指摘・是正のサイクルを確立し、改善を図る。
	岩内町職労	9月下旬～10月上旬	ストレスチェック	
		10月	産業医講演会・座談会	体の健康関係の講演(全職員対象) 新人職員向け座談会(採用1～2年目職員対象)
		2月	職場点検	職場点検(場所:未定)
	当麻町職	R5.7.3～	職場環境に向けて声をあげやすい環境を整える	組合員がいつでも悩みや要望等を投函できる「お悩みBOX」を設置
	新ひだか町職	1～3	確定申告業務の職員支援	税務課による確定申告時期の時間外勤務時間縮減に向け、確定申告業務を他課職員に支援依頼を行い取り組む。(R5年度より)
	北見市労連	4月	ハラスメント対策	ハラスメント防止の意識づけにつなげるという観点から、全職員対象のハラスメントに関するアンケートを実施し、個人名が特定されない範囲で数値等の結果を公表した。
		5月	ハラスメント対策	安全衛生委員会の中で、ハラスメントの早期対応の仕組みづくりとして、内部通報チャンネルを設けることが提案された。委員会からの提案として職員課へ相談することとなり、進捗状況を委員会の中で確認されることとなった。
		8月	健康保持増進	市役所組織の健康経営に対する考え方はこれまで整理されていなかったが、この度健康経営方針を作成。組織として職員の健康づくりに対する取組の枠組みを示した。当該方針において策定するとしている健康保持増進計画等については、次回以降の安全衛生委員会にて議題が提出される予定。
	北広島市職労	通年	長時間勤務縮減対策	毎週水曜日を一斉退庁日としており、やむを得ず超過勤務を行う場合は、各所属長から事前申請を行う必要がある。朝や夕方の庁舎内放送において、毎週周知を行っている。
	恵庭市職労	年1回	ハラスメント全般	管理職を対象にハラスメント研修を開催
		随時	メンタルヘルス	職員の階層別研修(採用5年目、10年目など)でメンタルヘルスについての時間を設け、保健師による講義を行っている
		随時	長時間勤務縮減対策	ノー残業デーの徹底を行っている。また、健康管理面からも超過勤務時間が一定時間を超えた場合には、産業医による面接指導を実施している。
	網走市労連	1月	網走市職員安全衛生委員会の開催	しばらく開催できていなかった安全衛生委員会をまずは開催することで、今後の定期的な開催に向けた足がかりをつくった。
	浦河町職労	通年	超過勤務	金曜日ノー残業デー
		2023年7月～	超過勤務	フレックスタイムの試行運用
	室蘭市職労	10月予定	長時間勤務縮減対策	・庁内で縮減実績のある課長職による、管理職向けの研修 ・慢性的に時間外が多い職場を抽出し、削減策を提出義務化 ・定期的なモニタリング、組合員への取り組み評価アンケート
	足寄町職労	7月	職場巡視	役場庁舎とは離れた場所にある子どもセンター(保育所)を安全衛生小委員会で巡視し、施設・設備等を確認した。
		秋季	職員研修	安全衛生に必要な知識を得るための研修を実施予定である。
	札幌市職連	7月	労働安全対策委員会を開催(書面)	各衛生委員会の組合推薦委員の代表を集め、札幌市全体の状況等について情報共有や単組としての取り組みとの連動を議論した。内容は以下の通り。 ①委員会の設置状況や産業医の配置など、本市職員の安全衛生管理体制を確認、②全国安全週間・準備月間の取り組みを確認、③各職場委員会の開催数等を確認、④公務災害・通勤災害の認定状況を確認、⑤健康診断の実施状況・受診状況等を確認、⑥「健康教室」の実施計画を確認、⑦長時間勤務職員の状況等を確認、⑧精神疾患による休務・休職者数やストレスチェックの実施結果等を確認
1月(予定)		安全衛生学習会の開催を予定	安全衛生活動や実践事例などの講演を受ける予定	
1月(予定)		労働安全衛生対策委員会の開催を予定	①全国安全週間・準備月間の取り組みを確認、②公務災害・通勤災害の認定状況を確認、③健康診断・健康教室の受診状況・実施状況を確認、④長時間勤務職員の状況等を確認、⑤精神疾患による休務・休職者数等を確認、などを予定	
札幌市労	10月	労安講座	当局と合同でメンタルヘルス問題、公務災害発生状況や、日本赤十字による救急救命法を学ぶ予定	
名寄市労連	6月	人員確保・長時間労働縮減・職場課題の洗い出し	職場オルグを実施。	
士幌町職	9月	ハラスメント等の対策	ハラスメント等の相談窓口の明確化、相談体制などについて当局と協議を行い、それらを明確化した通知が、全職員に対し発出された。	
	10月	時間外労働の縮減	時間外労働の縮減について、当局と協議を行い、具体的な縮減に努めることを目的とした通知文が、全職員に対し発出された。	
04岩手	花巻市職員労働組合	10月	職場巡視の実施	労働者の健康の保持増進と快適な職場環境の形成を図るために、全国労働衛生週間に合わせて職場巡視を実施。
	宮古市職員労働組合	5月	長時間勤務縮減対策	毎週水曜日及び毎月給料日のノー残業デーの取組が形骸化している状況を鑑み、時間外勤務縮減の取組をより実効性のあるものとするためノー残業デーにおける庁舎一斉消灯を実施。
		7月	ハラスメント対策	組織内のハラスメントの実態を把握するとともに、ハラスメントに気づかない(気づけない)職員がハラスメントに気づききっかけとすることを目的に、ハラスメントに関する職員アンケートを実施。
		11月	ハラスメント対策	宮古市職員コンプライアンス条例を制定し、ハラスメント事案を含む内部公益通報の受付体制を整備。
	自治労奥州市職員労働組合	毎週水曜日、金曜日	終業時間での退庁	毎週水曜日、金曜日を「ノー残業デー」とし、終業時間での退庁することとしている。職場において終礼を行い、終業時間での退庁を促している。 ※終礼については一部の職場のみで実施となっており、全庁的な取組みとはなっていない。
		毎年9月	ストレスチェックの実施	職員個々が、自身のストレス状況を把握し、メンタルヘルス不調を未然に防止すること等を目的に、専用のシートを用い、個々にストレスチェックを実施し、総務課へ提出している。判定結果について、後日個別に通知し、必要に応じて個別相談を実施している。
	一戸町職員組合	8月	職場環境改善	職場巡視を行い、環境改善につとめた
10月		安全衛生学習	産業医による健康講演会を実施し、安全衛生について知識を深めた	
12月		メンタルヘルス対策	メンタルヘルス対策の1つとして、ストレスチェックを行った	
岩手県国民健康保険団体連合会	10月	健康づくり指導講座	講師を招き、「健康ストレス(肩こり・腰痛改善)」と題した講演を聴講。(2024年2月には「未来のための栄養改革」の講演を聴講予定。)	

県名	単組名	実施月	取り組みのテーマ	取り組みの概要
	会労働組合	10月	ストレスチェックについて	ストレスチェックの結果に基づく職場環境改善について協議し、今後の対策について職員周知。
		年間	超過勤務について	超過勤務の事前・事後報告の徹底を強化している。
05宮城	気仙沼市立病院職員労働組合	3月	労務災害等の報告、および職場内の危険個所の洗い出しなど点検	職場巡視結果の報告と委員会内での共有
		7月	職員健康診断について	健康診断実施や、その検査項目による追加のお知らせ、および、ワクチン接種の呼びかけ
		10月	時間外労働、秋季職員健康診断の実施について、および職場巡視	健康診断対象者となる人数の把握と時間外労働の時間数を当局と情報共有
	宮城県市町村職員共済組合労働組合	随時	時間外労働の縮減	臨時職員を含めた人員補充を行う。 人員補充が難しい場合は、事務処理体制の検証と見直しを行う。
		10月	健康経営	「健康経営」により、職員の活力及び生産性の向上等をめざす。
06秋田	秋田県国保連労組	6月	安全衛生自己点検	職場の安全衛生に関する状況を把握することを目的に、職員に安全衛生自己点検表を記入させ、提出させている。
		10月	ストレスチェック	令和5年度メンタルヘルス対策とストレスチェック制度の実施に関する計画について(令和4年度の報告を含む)
07山形	村山市職労	9月	健康増進について	・昨年度の健診結果、今年度の実施状況について確認 ・健康増進サポート事業(キューオリズム)について
		2月	メンタルヘルスについて	・ストレスチェックの結果報告
	長井市職労	6月	今年度の事業について	前年度事業報告 今年度安全衛生推進体制 今年度事業計画
		8月	長時間労働を行った職員の年休取得の取り組みについて 他	産業医講話等
	県職連合	4月		本庁衛生委員会の審議計画について 禁煙キャンペーンについて 長時間労働と健康管理について 職場環境測定の結果について
		5月		健康診断の結果、定期健康診断等の計画 メンタルヘルズ対策の概要 ストレスチェックの実施 長時間労働と健康管理
		6月		情報機器作業ガイドライン点検 健康診断結果説明会について 長時間労働と健康管理について 職場環境測定の結果について
		7月		職場巡視
		8月		長時間労働と健康管理 職場巡視の結果 職場環境測定の結果
		9月		診療所および保育園の点検
	戸沢村職労	9月	職場点検	診療所および保育園の点検
		10月	メンタルヘルス研修会	外部から講師を招きメンタルヘルス研修を行う
	鮭川村職労	7月	ストレスチェック	チェック表に記載。後日、結果をもとに外部保健師と個々に面談
	飯豊町職労	毎月	時間外労働の縮減	毎週水曜日を定時退庁日とし時間外労働の縮減に取り組んでいる。
	白鷹町職労	該当者・希望者がいた月	長時間勤務縮減対策	職員の長時間労働に対する産業医による面接指導の実施
		7・10(予定)	公務災害防止/健康管理	安全衛生委員会だよりを作成し、職員へ呼びかけ・注意喚起を行う。 7月:熱中症予防について 10月:インフルエンザ予防について
7月		健康管理	産業医により、個別に健康に関する指導をいただく「健康相談」の実施	
1月(予定)		職場点検による職場環境改善	安全衛生委員会の委員と事務局が各職場を巡視し、事務室内の明るさや室温等を確認する。	
遊佐町職労	9月	職場巡視	産業医と職場巡視し、改善が必要な箇所の確認と検討	
	奇数月	メンタルヘルス	カウンセラー相談(業務委託)	
	年2回程度	職員に向けた意識啓発	「職員健康だより」の発行	
飯舘村職労	7月	職場点検	安全衛生委員者がチェックリストに基づき職場の点検を行った。	
須賀川市職労	7月	職場点検	職場環境の確認・点検。具体的な改善等については今後開催予定の安全衛生委員会の中で議論する予定。	
福島市職労	通年	時間外勤務の縮減	毎週水曜日の朝・昼・夕方PC画面に「ノー残業デー」であることを掲載。	
	7月	「ノー残業デー」の周知・徹底	毎週水曜日の「ノー残業デー」が形骸化しているため、「自治労安全衛生月間」に、当局側同行のもと本庁舎内を点検し、在席している職員へ声掛けをし、周知・徹底を図った。	
浪江町職労	通年	長時間勤務縮減対策	月100時間または6か月480時間超の職員に対しては産業医の面談を実施	
福島市スポ振職労	今年度	ストレスチェック	2023年度にストレスチェックを実施する予定	

県名	単組名	実施月	取り組みのテーマ	取り組みの概要
08福島	金山町職員組合	4月	超過勤務の縮減について	当局との交渉により合意した超過勤務時間の上限が守られているかチェック
	西会津町職員組合	9月	メンタルヘルス	会津医療センターの山中医師を講師に、メンタルヘルス研修会を開催した。
	土地連労組	11(予定)	メンタルヘルスケア研修会	外部講師を招き、メンタルヘルスケアに関する講演をしていただく
		10(予定)	健康に関する講演会	外部講師を招き、健康に関する講演をしていただく
	南会津町職労	2023年3月	ハラスメント	2023春闘要求・交渉により、衛生委員会の議題にあがり、今年7月には「南会津町職員のハラスメントの防止等に関する要綱」が施行となった。要綱に基づき、相談窓口開設が開設されたほか、全職員(管理職・会計年度任用職員も含む)を対象としたハラスメント講習会が実施された。
	南相馬市職労	毎月	超勤縮減	毎週、ノー残業デーの水曜日に各課において管内放送が流れる。「今日はノー残業の日です。」
		11月以降実施予定	超勤縮減	ノー残業デーに定期的に総務課職員が職場の見回り
富岡町職労		長時間勤務縮減対策	①:ノー残業デーの実施 ②:規則改正に伴う上限時間厳守の徹底	
玉川村職労	9月	職場点検による職場環境改善	安全衛生委員会委員が各職場を巡視し、職場環境、安全・防火管理、防犯、衛生面、健康管理等について調査を実施	
10群馬	前橋市職労	毎月	ノー残業デーの巡回	毎週水曜日を全庁ノー残業デーとし、放送により定時退庁を促している。また、月に一度職員課と組合で18:00以降巡回し、時間外勤務を行う場合にはきちんと申請するよう促している。
		毎月	職場点検	産業医と安全衛生委員会の委員により各所属を巡回し、職場環境が一定の水準に保たれているのか確認している。
	富岡市職労	毎月	職場の安全衛生に関する事項	安全衛生委員会の開催(当局より職場巡回による労働環境の調査結果報告を受け、委員より質疑・改善を求める)
	甘楽町職労	毎月	ノー残業デー	毎週火曜日をノー残業デーに設定し、18:00までの退勤を推進している。
	片品村職	3月	メンタルヘルス対策	講演「職場のメンタルヘルス・うつ病について 公認心理士の立場から」(講師 公認心理士 加藤昌弘 氏)
	玉村町職	7月	職場環境改善	巡回指導・検証
8月・12月		メンタルヘルス対策	ストレスチェック実施、メンタルヘルス研修	
11栃木	真岡市職労	年間	定時退庁日(毎週木曜日)	定時退庁日を毎週設け、長時間勤務縮減対策を実施している。
		6～9月	スニーカーデー	スニーカーでの通勤、勤務を推奨し、日常の運動不足解消を促す。
		12月	メンタルヘルスセミナー	職員に対してセミナー実施予定。
		5～1月	カウンセリング相談	新規採用者、昇任者、希望者等に対し、外部委託業者によるカウンセリング。
		8月	ストレスチェック調査	常勤職員を対象に、「職業性ストレス簡易調査票」を用いた調査を実施。
	栃木県職労	通年	定時退庁	毎週水曜日定時退庁
		通年	過重労働改善の取り組み	1. 22時以降の退庁が10回以上の職員 2. 超勤実績が月45時間超または年360時間超の職員 各所属が対象職員について要因の整理、分析、検証を行い、改善策を検討。各所属長は「過重労働要改善職員に係る報告」により結果を人事課に報告。
	那珂川町職労	7月・9月	長時間勤務実態調査	退庁時間の手帳付け
	那須塩原市職労	指定日	ノー残業デー	各所属で指定した日をノー残業デーとして定時退庁を促進する。やむを得ず時間外勤務を要する場合は、所属長印が押印された届出を必要としている。
		毎月2回	職員カウンセリング	全職員を対象とした訪問カウンセラーによるカウンセリングの実施
7月		新規採用職員カウンセリング	全ての新規採用職員を対象とした訪問カウンセラーによるカウンセリングの実施	
8月		ストレスチェック	メンタルヘルス不調となることを未然に防止する一次予防を目的としたストレスチェックの実施	
12月～1月(予定)		産業医職場巡視	産業医及び衛生管理者による職場巡視の実施	
2月(予定)		メンタルヘルスセミナー	新任係長、副園長等を対象としたメンタルヘルスに関するセミナーの実施	
茂木町職	未定	産業医による個別面談	長時間労働者(月80時間以上)への産業医による面接指導	
	毎週水曜日	超過勤務の縮減	毎週水曜日をノー残業デーとし、職員全体に周知・徹底を図り、定時退庁を促進する。	
	R5.7月	職場環境の改善	職員からの要望・提案をとりまとめ、安全衛生管理委員会において、産業医同行の元、要望・提案のあった箇所の確認、検証を行い、職場環境の改善を図る。	
	R5.10月頃	休暇取得の促進	年次有給休暇の取得目標日数を年度当初に提示し、年度中間において、取得状況を確認し、積極的な取得を促す。	
栃木市職労	R5秋以降	メンタルヘルス対策	・ストレスチェックにより、高ストレス該当者にはカウンセリングを行う。 ・新規採用職員、新任課長・係長を対象にカウンセリングを行う。 ・メンタルヘルス研修会を開催し、心の健康保持増進を図る。	
	3月 7月	安全衛生委員会の開催	組合からの要求により、年1回のみであった安全衛生管理委員会開催を四半期程度で委員に聴取を実施し、議題がまとまれば委員会を開催する形式に改善させた。さらに組合員からの意見を執行委員会でも共有、報告することで、四半期に1度の開催ペースを継続させている。	
	7月	安全教育(チェンソー、草刈り機の取り扱い)	安全衛生管理委員会の議題となる中で、各職場での使用状況のアンケート調査による実態把握、全庁的な安全教育を実施していくことが確認された。	
	7月	教育宣伝	自治労安全衛生月間について機関紙に記事(休暇を取得しようとの内容)掲載	
	通年	時間外勤務縮減	【当局の取り組み】 ・ノー残業デー(毎週水曜)、いくじの日(毎月19日)の設定 ・一斉消灯(20:30)の実施(水曜は19:30消灯)	
通年	ハラスメント対策	【当局の取り組み】 ・ハラスメント防止宣言(パワハラ)		

県名	単組名	実施月	取り組みのテーマ	取り組みの概要
	新小山市市民病院労組	月未定	ハラスメント研修	全職員対象にハラスメント研修受講予定
		6月	ストレスチェック	診断を受け、結果は個人に送付
12茨城	茨城県市町村共済職組	8月	ハラスメント対策	ハラスメント研修の実施
	取手下水道労組	8月	労働安全衛生	ストレスチェック
	常陸大宮市職	通年	退庁を促す音楽を流す	毎日19時に音楽を流して退庁を促す。音楽と合わせ職員のパソコンにメッセージを表示している。
	牛久市職	9月	年間取り組み内容	
		10月	職場巡視方法	
	取手市職	10月	ストレスチェックの実施	正規職員・再任用職員・週29時間を超える勤務を行っている会計年度任用職員に対するストレスチェックの実施
		8月	ノー残業デー強化月間	
10月		職場巡視	安全衛生委員による職場巡視	
14東京	大田区職員労働組合	2月	賃金・生活実態アンケート	・心身の疲労 ・不安に思うこと ・働くために改善すべきこと ・超過勤務実績 ・仕事量 ・休暇取得日数 の集約
		9月	職場予算人員要求	賃金・生活実態アンケートの結果を基に、改善要求に繋げる
	渋谷区職員労働組合		職場巡視	職場環境改善のための職場巡視について、出先職場に関しては安全衛生委員が全員現地に赴く形式ではなく、代表者が数名現地で確認するとともに、オンラインで巡視の状況をPCで確認できるような形態をとるなど、実施しやすい工夫を行った。
			メンタルヘルス対策	ここ数年メンタル不調から退職につながるケースが増えていることから、健康管理の部署が中心となって、新規採用職員全員を対象に、面談・相談を適宜行った。
	武蔵野市職員労働組合	7月	組合独自要求	組合独自要求アンケートを組合員に実施。 安全衛生・職場環境についての意見もその中の1つの項目として要求している。
		恒常的に実施	超過勤務の縮減対策	・水曜日と金曜日を固定で一斉定時退庁日（NO残業デー）とする。 ・超勤の事前命令の徹底。 ・時差勤務の積極的活用。
	町田市職員労働組合	1月	ハラスメント防止対策	外部講師を招いて、法的観点からハラスメントの基礎を学習
	八王子市職員組合	5月	公用車事故防止	春の全国交通安全運動期間中、公用車駐車場パトロールを行う。
		6月	職場巡視	全国安全週間に伴って職場巡視を行う。
		9月月	職場巡視	全国労働衛生週間に伴って職場巡視を行う。
12月・1月		職場巡視	年末年始無災害運動中の職場巡視	
毎月		時間外労働対策	時間外勤務時間及び有給休暇の取得状況について、安全衛生委員会の協議を通じて是正に向けた取り組みを続けている。要因を分析し、長時間労働を是正するため対応している。時間外勤務や有給休暇の取得状況の改善に向け、管理職が業務マネジメントを行っている。	
15千葉	松戸市職	毎月	労働安全衛生対策会議	・安全衛生法の学習・各委員会の議題・各職場からの報告
		年1回	パワーハラスメントアンケート	全職員にアンケートを実施して事案があれば現場と協議し、当局に改善要求をする。
		安全衛生研究会への参加	事例の学習	先進事例の学習
	我孫子市職			委託先の業者に対し、安全衛生対策を講じるよう促している
	茂原市職	7月	職場点検による職場環境改善	職場点検を行い、昨年度の点検で問題があった箇所が改善されたか、改善できていない場合はその原因も含めて確認を行う
	香取市職		長時間 時間外勤務職場職員に対する面接指導	月間法定外労働時間数が、80時間を超える職員、.2～6か月の平均で80時間を超える職員、45時間を超える職員で健康への配慮が必要と認めた者（厚生労働省の総合対策通達による）
				内容 疲労蓄積度チェックリスト（厚生労働省作成）による疲労蓄積度チェックさせ、健康診断等やチェックリストの結果を踏まえ、健康上の問題がないかどうか調査及び指導を行う
	銚子市職労		監視カメラの設置	庁舎入口2か所に監視カメラを設置し、不審者の侵入を感知している。
	柏現業労組	5～9月	保育調理職場の環境改善について	危険箇所や改善が必要な部分を現場の組合員から意見集約し、当局に改善を要求
	柏市職	毎年 8月	時間外勤務縮減	毎週水曜日のノー残業デーの設定とパソコンポップによる周知 8月を強化月間として前年同月比50%を目標に取り組んだ
16神奈川	自治労横浜	7月	熱中症対策	機関会議及び機関紙での周知
	茅ヶ崎市職労	随時	時間外勤務縮減 ワーク・ライフ・バランス	毎週水曜日や給料・ボーナス支給日に実施されている「ノー残業デー」について、各職場（本庁）における実施状況の巡視を実施。
		10月（予定）	健康診断結果を踏まえた健康づくり	・生活習慣病とは ・健康診断結果から見えるもの ・食生活改善のポイント
	高座職労	通年	長時間勤務縮減対策	36協定の締結
		6月	熱中症対策	高温となる現業職場について複数名の職員へ水冷服を貸与し冷却効果の検証を実施。効果が確認され、対象職場全員（7名）への貸与決定。現在運用中。
	座間市職	通年	メンタルヘルスハラスメント対策	単組相談窓口での内容についての対策及び当局対応の申し入れ
		通年	長時間勤務縮減対策	長時間勤務の命令をした管理職に理由書を提出するように要請
		月1回	長時間勤務縮減対策	NO残業デーを重点に実態調査のための職場巡視
	鉄構労	1、3、5月	長時間勤務縮減対策	当局が実施している職員の超勤実態の理事会報告について、組合側に説明を求め、その内容について分析し、さらなる長時間勤務縮減に向けた方策を労使で議論した。
	神リハ労組	6月	ハラスメント対策	啓発ポスターを各管理職員職場に配布した。
	厚木市職	9月	メンタルヘルス対策	2023年9月25日（月）に厚木市職労働安全部による学習会を開催。市職員の保健師を講師として招き、職場とメンタルヘルス2に関する講演と質疑回答を行なった。
	相模原市職労	3月	ハラスメント対策	組合ホームページの組合員専用ページ内にハラスメント対策の資料と動画を掲載
3月16日～3月31日		労使合同 安全衛生研修	「カスタマーハラスメント、悪質クレームへの対策」の動画を作成し（組合側で・講師：本部顧問弁護士細川氏）、職場の安全衛生委員等に視聴してもらった。	

県名	単組名	実施月	取り組みのテーマ	取り組みの概要
19富山	高岡市職労	5月29日	安全研修会	JFEスチール東日本製鉄所(京浜地区)の工場見学を見学
		通年	職場巡視	・毎月1回 交替で当局(総務課)と組合が20時に職場(本庁)を回り、時間外勤務をしている職員に理由等を聴き退庁を促す。
20石川	金沢市職	8月	職場点検による職場環境改善	・11施設の安全点検パトロールを実施し、その結果から他の類似職場でも発見される危険個所と優良な安全活動の事例を取りまとめ、職員に周知することで、安全活動にかかる情報を共有する。
	内灘町職	毎月	長時間勤務縮減及びメンタルヘルス対策	勤務実績統計表を人事部局で回覧し、時間外勤務の多い職員(月80時間を超えた職員)には産業医面談を行っている。
21福井	勝山市職	7月～9月	終業後の職場巡視	毎週水曜日をノー残業デーとし、7月から9月の第1水曜日は定時での退庁をするよう職場巡視を行い残業者に退庁を促している。
		11月	職場点検	毎年度部署・施設を定め、衛生委員会による巡視を行う。
	鯖江市職労	毎週水曜日	ノー残業デー	職員は原則、毎週水曜日は残業せず、定時に退庁する。
		毎月第3火曜日	メンタルヘルス面談	総務課が判断した対象者および、希望者を対象に毎月、産業医による面談を行っている。
	敦賀市職	8月～9月	ハラスメント防止研修	管理職員等を対象に、eラーニングによる研修を実施した。
		通年	長時間労働削減	毎週水曜日をノー残業デーとし、定時退庁の徹底を図っている。
		通年	長時間労働削減	毎月の超過勤務計画を策定し、管理職が状況を把握することで、超過勤務縮減に繋がる各種方策を実行している。
	越前市職	年1回程度	メンタルヘルス対策	メンタルヘルス研修の実施。
		年2回程度	職場巡視	本庁舎等にて点検を実施
	福井市ふれあい公社	7月	職場環境点検	7/20、7/28に職場環境点検を実施
8月		熱中症予防	安全衛生だよりを発刊。	
ふくい福祉事業団労組	10月	メンタルヘルス	ストレスチェックの実施	
22静岡	中東遠総合医療センター職員労働組合	毎月	時間外労働の縮減、休暇取得の推進、職場環境の安全、メンタルヘルス対策	時間外労働、過重労働の実績報告、対策の検討。管理者の労働時間管理。ストレスチェック、メンタルヘルス対策。定期健康診断、感染予防対策。休暇取得状況の把握、推進。公務災害、労働災害の対策。職場巡視及び作業環境測定
	静岡県職員組合	随時	労働安全衛生法に定めた基準の遵守	労働安全衛生法に定めた室温や照度などの基準が守られるよう、管財課や健康指導課へ申し入れ。
		7月	県職労働安全衛生集会の開催	健康で働きやすい職場づくりをめざし、7月の労働安全衛生月間、県職員安全衛生月間に合わせて、単組独自の学習会を開催。内容は健康指導課による県職員の安全衛生管理報告、外部講師を招いた講演を実施。
		7月	安全衛生委員会の開催、職場巡視の実施	自治労労働安全衛生月間に於ける単組の取組として、安全衛生委員会の開催、職場巡視の実施を要請・点検。
		12月	労働安全衛生に関する要求書に係る団体交渉	「労働安全衛生に関する要求書」に係る団体交渉を実施。過重労働対策、長時間時間外勤務の把握、公務災害認定に向けた所属の協力体制、病休後復帰者の後任希望の是正、冷暖房の適正運転などについて議論
	南伊豆町職員組合	随時	具体的な超過勤務の縮減対策	・業務点検、業務の見直し、事前命令等の徹底、定時退庁の徹底、時間外勤務縮減推進月間の設定、研修等を通じた職員への意識啓発、ワーク・ライフ・バランスの推進等
		通年	超過勤務の縮減	ノー残業デーの設定
	袋井市職員組合	予定	長時間勤務縮減対策	時間外勤務が多い、所属や個人を対象に、面談等を行い、原因の確認を行ったうえで、時間外勤務の縮減の取組について検討する。
	裾野市職員組合	6月	職員衛生委員会年間業務計画の報告について	令和5年度より各所属に労働安全衛生担当者を設置し、各所属の労働安全衛生に関する問題点等を報告してもらい職員衛生委員会の中で共有および審議し今後の職場の労働安全衛生管理に活用していく。月1回デスクネット回覧にて衛生委員会の開催する旨を周知した。
		8月	健康診断受診率の向上労働環境の改善	労働安全衛生法上必須となっている項目を含む胸部検診および一般健診の受診率の100%を目指して工夫できることがあるか確認した。労働安全衛生担当者より執務スペースの狭さについて困りごとが多く挙げられたので、できる範囲でより仕事のしやすい執務室づくりをしていくために各所属で工夫していることや活用方法についてアイデアの共有した。
		10月	ストレスチェック職員相談	職員相談事業実施状況について報告。職員が気軽に利用できるよう新規採用職員の体験案内や予約枠の空き状況について周知する予定。職員の認知度についてや利用のしやすさなど意見集約する予定。
	沼津市職員労働組合連合会	5月	感染症対策	コロナの感染症対策を最前線で経験した講師から、今後の感染症から健康を守るため、感染症に対する正確な対策を理解し、身に付けることを学習する
	静岡県立病院労働組合	4～3月	職場点検	毎月最低1か所を点検することを実施。管財課も同行し、優先順位を決め、ソフト面で改善できる所は改善するようにしている。
		4～3月	超過勤務45時間以上が連続3ヶ月の医師への是正勧告	左記条件に当てはまる者に対し、担当科長へ業務配分の見直し通知を送付している。
	藤枝市労連	毎月	職場環境巡視	安衛則第11条を参考に約50のチェックポイントの視点から衛生管理者とともに職場環境の点検をする
毎月		時間外勤務時間の見える化	月途中の合計勤務時間を常に確認できるよう電子化した。一人ひとりの意識の改善につながることを目的としている	
東伊豆町職員組合	毎週水曜日	ノー残業デー	週1回残業しない日を設ける	
23愛知	岡崎市従	7月	労働安全衛生月間の周知	機関会議で、本部配布資料の展開と労働安全衛生の取り組み意義の共有を行った
	豊田市職労連	8月ごろ	災害防止の徹底と快適な職場環境の確保	事務所衛生基準規則に基づき、作業環境・職場環境を職場巡視により直接確認する。
		適宜	超過勤務の縮減	350時間超の協議書の提出があった職員に、電話やメール、または直接話をして健康状態を確認している。
	豊山町職労	部署ごとに異なる	長時間労働削減対策	各部署で月4日以上ノー残業デーを設定し、長時間労働を削減する。例)毎週月曜日ノー残業デー等
	岡崎学給労	毎日	haccp手法を活用した安全衛生対策	日々の業務を工程毎に細分化し、重点ポイントをピックアップした物を作成。それを元にどの作業を特に注意するかを職員に作業前に注意喚起し事故を未然に防止する。
	日進連帯会議	8月	職場点検による職場環境改善	安全衛生委員による職場巡視を行い、改善点などを洗い出し、今後の対応策を検討した。
	愛知県保労	10月	メンタルヘルス対策	全職員を対象にメンタルヘルス研修を行った。
	常滑競艇労	—	整理・整頓	動きやすい動線を確保し、環境を整えた。
		—	メンタルヘルス対策	上司に相談し、早めの解決を求めた。
	名古屋競輪労	10月	衛生委員会の立ち上げ	3月までに衛生委員会を開催するよう、テーマや役員を決めていく。隔月で話し合いの場を設けていく。※2023年10月から産業医・競輪場所長・労組委員長で次年度に活動ができるよう協議している。
名古屋交通労	—	職場巡視	各事業場安全衛生委員会において、推薦委員として各支部役員も参画して産業医の職場巡視に参加している。	
		毎月	残業抑制	当局との事前協議

県名	単組名	実施月	取り組みのテーマ	取り組みの概要
24岐阜	瑞浪市労連	毎週	残業抑制	毎週水曜日 ノー残業デー
			残業抑制	岐阜県に合わせて8のつく日は早く帰る。当イントラで周知
	郡上市職	6月	相談窓口等の周知	総務省通知「令和5年の梅雨期、台風期等の大規模災害時における災害対応業務等に従事する職員の健康管理・安全衛生について」の発出に加えて組合の相談窓口について組合通信で周知。
	垂井町職	毎月 適宜	ノー残業デー	毎週水曜日、8の付く日 課長会議における周知
25三重	紀宝町社協	7月	元気に働くための職場でのコミュニケーション	産業医による講話
	自治労四日市	7月	職場巡視	衛生講習
		10月	衛生週間記念講演会	
	大台町職	8月から	ストレスチェック結果の分析	集団分析の結果を職場の安全に活かすため衛生委員内で検討している
	津水労	5月	リスクアセスメント見直し	昨年度の調査を踏まえて、リスクアセスメント見直しを実施
		7月	メンタルヘルス研修	動画視聴型の研修
	紀南病院	毎月	長時間勤務縮減対策	産業医による面談の実施と衛生委員会での情報共有
	いなべ市職労	毎月	職場巡視による職場改善	毎月、1～2部門(施設)の職場巡視を実施。翌月までに環境改善を実施。
		7月	管理職対象の健康管理研修	産業医を講師とし、「歩き」をテーマにした研修を実施。
		秋～年度末	全職員対象の健康管理研修	産業医を講師とし、「歩き」をテーマにした研修を実施予定。
		毎月	長時間勤務者への産業医面談の実施	月80時間以上時間外勤務をした職員に対し、翌月中に産業医面談を実施。
	桑名市総合医療センター労組			毎月翌月に時間外の発生理由と原因追及、対策を話し合っている
	鳥羽市職	通年	職場環境改善	職場巡視
		通年	長時間勤務縮減メンタルヘルス対策	「毎週水曜：ノー残業デー」に定時退庁、「毎月中旬の水曜：体調(退庁)管理の日」に原則として18時までに退庁、を館内放送で促す。
	松阪市職	4月・8月	ストレスチェックについて	4月 ストレスチェックの実施計画確認8月 ストレスチェックの集団分析結果確認
		5月・7月	職員の喫煙状況調査について	5月 職員の喫煙に関するアンケート調査実施計画の確認7月 職員の喫煙に関するアンケートの結果確認
		4月	公務災害について	前年度の公務災害等発生状況の確認
		12月～1月	職場巡視	今年度は学校給食調理職場を冬休み期間に巡視予定
	鈴鹿市職労	2か月に1回	長時間勤務縮減対策	衛生委員会において、時間外勤務の状況把握、長時間勤務縮減に関する啓発活動として、18:15～職場巡視を行っている。
		10月	職場点検による職場環境改善	出先機関における公務災害が起こった部署への職場点検
		通年	ストレスチェック	ストレスチェックの集団分析(全所属)と検証
	企労組	通年	ワークライフマネジメントの推進	時間外の削減目標を設定休暇取得の目標を設定
		9月	労働安全衛生大会	メンタルヘルスについての研修建設工事における安全衛生管理
	多気町職	4月	超過勤務の縮減対策	人事配置による担当職員の増、業務の分割
	名張市職労	通年	時間外勤務の縮減対策	上限を超過した場合、その要因の整理と分析
	上野市民病院	毎月	時間外労働の縮減	時間外超過労働者の業務内容の確認主に「救急当番日に対応した結果」の事例が多い
	津市職	11月	職場点検による職場環境改善	職員の安全衛生の向上の観点から、安全衛生委員が各職場の職場巡視・点検を行う。
		未定	長時間勤務縮減対策	一斉定時退庁日等の時間外に安全衛生委員で各職場の巡視を行う(巡回を行いながら、職場の状況の聞き取りを行う場合もある)。
	伊勢市職労	毎月	時間外縮減	毎週水曜日、木曜日にノー残業デーを設定している
		7月	あいさつ運動	交通事故防止、休暇取得促進、こまめな水分補給などを啓発するビラを早朝に配布するとともに、あいさつ運動を行った
		随時	研修会の実施	メンタルヘルスに関する研修会(7月に実施済み)や交通事故防止に関する研修会を実施していく予定
		7月	職場巡視	チェックリストに基づき、安全衛生委員会の部会委員が職場を点検し、改善すべき事項があれば、当該課へ改善を促す。
	偶数月	職場点検による職場環境改善	各職場の推進員が職場巡視と同様のチェックリストを用いて、職場の点検を行い、担当の部会委員へ結果報告をする。	
紀北町職	随時	長時間勤務縮減対策	各課にて残業を行わない日「ノー残業デー」を設定し、各所属長より定時帰宅を促す体制が整っている。	
	7月	夏場の熱中症対策	各組合員へメールにて、夏場の集団作業による無自覚なオーバーワークや、特に若手組合員に多いと思われる「休憩の申し出による作業中断に対する気遣い・我慢」による熱中症の危険性と、こまめな水分・塩分補給の重要性を周知した。	
川越町職	毎月	時間外縮減	総残業時間が45時間を超えている職員が全体で何人いるかを安全衛生委員会で報告・改善策を検討。※半月に一度、各課長に現在の総残業時間の状況を総務課より送付し、45時間を超えている職員については、理由の報告及び改善策を総務課に報告することとしている。	
玉城町職	通年	長時間勤務縮減	・毎週水曜日をノー残業デーに設定し、早期退庁を促し、ワークライフバランスの推進も合わせて啓発している。 ・ノー残業デーの実施状況及び長時間労働のモニタリングを安全衛生委員会でやっている。	
	通年	安全衛生委員会	・職場点検の実施・ワークライフバランス、パワハラアンケートの実施結果の共有と対策検討	
明和町職労	7月	職場巡視	安全衛生委員による各職場巡視。職場環境の確認やKY活動が主な目的	
名張市職労	通年	時間外縮減勤務の縮減対策	上限を超過した場合、その要因の整理と分析	
		7月	安全衛生管理責任者等研修	①職場におけるアルコール健康障害への対応②メンタルヘルス不調への対応について～うつ病などの病気を理解する～
		8月	健康づくりセミナー栄養編	今日から実践！ヘルシーレシピのコツ～健康的な食習慣を身に着けるために～※期間限定で動画配信

県名	単組名	実施月	取り組みのテーマ	取り組みの概要
	三重県職労	11月	健康づくりセミナー運動編	RIZAPの参加型プログラム・肩こり腰痛予防編
		2023.12～ 2024.2	糖尿病予防プログラム	糖尿病予防が必要と判断される職員を対象に約3か月間の生活習慣改善トレーニングを実施
		2024.1	安全衛生管理責任者等を対象とした職場環境改善研修	ストレスチェックでの集団分析の結果を活用した職場環境改善研修
27京都	京都府国民健康保険団体連合会職員労働組合	毎月	長時間勤務縮減対策	一般事業主行動計画に基づき、定時退官日〔ノー残業デー(毎週水曜日)〕の設定
	福知山市役所職員労働組合	通年	超過勤務の縮減	ノー残業デーとして毎週木曜日を設定
	福知山市役所職員労働組合	8月	超過勤務の縮減	ノー残業ウィークとして夏季に1週間を設定
	京田辺市職員組合	毎月	超過労働時間削減	ノー残業デーの設定と、職場巡回
	自治労京都市職員労働組合	通年	組合員アンケートの実施	585枚回答。集計を全組合員に周知
	自治労京都市職員労働組合	通年	職場環境改善	各局・区の安全衛生委員会で対応
	自治労京都市職員労働組合	通年	長時間勤務塾減対策	各局・区の安全衛生委員会で対応
28奈良	御所市職員労働組合	2023年11月	メンタルヘルス	労働安全衛生委員会で学習会
29和歌山	和歌山市職	通年	時間外勤務の縮減	時間外勤務の「見える化」 時間外勤務の縮減を常に意識し、業務に取り組むよう、定期的に人事当局から各所属に対して、時間外勤務状況の「見える化」グラフを送付している。 所属長は、「見える化」グラフを時間外勤務の削減、所属内の時間外勤務の偏りの是正等、マネジメントの強化に活用している。
		通年	時間外勤務の縮減	定時退庁促進日及び完全消灯日の実施 毎週水曜日(7月から9月は月曜日、水曜日、金曜日)を定時退庁促進日及び完全消灯日の実施として、所属長は緊急業務等やむを得ない場合を除き時間外勤務を命じない。
		通年	時間外勤務の縮減	上限を超える時間外勤務命令に伴う要因分析 前年度における各職員の時間外勤務状況を整理し、上限時間(原則月45時間・年360時間)を超える場合に、その要因の整理、分析、検証を行う。
	海南市職	2023.10	メンタルヘルス・ハラスメント対策	ストレスチェックを実施。 基準を超える高ストレス職員には、専門家等のヒアリングを希望制で実施。 3年以上連続で高ストレスに該当した職員には、重点的に受検勸奨を実施する。
		2023.12	職場点検による職場環境改善	安全衛生委員が各部署をまわり、危険箇所等を指摘する予定。
		2023.4～ 2023.4～	超過勤務状況の把握 職場環境の向上	年間を通じて、各職員の超過勤務の実態調査を実施。要因等の実態把握を行う。 職場単位でのコミュニケーションの充実を図る取り組みを行う。
	田辺市職	通年	超過勤務の縮減	本庁舎において、毎平日の午後9時30分に退庁を促す庁内放送(録音)を流している。
		通年	超過勤務の縮減	毎週水曜日・給料日にはグループウェア(全職員が使用可能なシステム)において、ノー残業デーの周知を行っている。
	紀の川市職	年中	長時間勤務縮減対策	毎週水曜日をノー残業デーとし、長時間勤務縮減に取り組んでいる。(8.9月は強化月間)
	岩出市職	随時	長時間勤務縮減対策	月45時間(他律的業務がある部署は100時間)を超えた超過勤務が発生した際は、超過勤務発生の要因を把握するようにしている。
		随時	長時間勤務縮減対策	毎週水曜日をノー残業デーと設定し、庁内放送等により啓発を実施
	未定	未定	メンタルヘルス・ハラスメント対策	メンタルヘルス及びハラスメントについて全職員対象の研修を実施予定
		古座川町職	通年	長時間勤務縮減対策
	白浜町職	R5.4	長時間勤務の縮減	・業務量に応じた職員の適正配置・業務内容に応じた組織の見直し(係の新設 等)
		R5.7	労働安全衛生意識の向上	・ポテッカーの掲示
	串本町職	通年	時間外勤務の縮減	毎週水曜日をノー残業デーとして位置づけ、特段の用務以外は帰宅することとしている。
	国保連合労組	隔月	超過勤務の縮減対策	・組合員の超勤状況を隔月に確認し、当局には、実態との乖離 や部署内で開きがある場合に改善を求める等、縮減対策に 努めている。
	紀の川市臨職労	年中	長時間勤務縮減対策	毎週水曜日をノー残業デーとし、長時間勤務縮減に取り組んでいる。(8.9月は強化月間)
	自治労大阪府職員関係労働組合	通年	長時間勤務縮減対策	パソコン一斉シャットダウンシステムほか
	大阪市職関係労働組合	7・8・11月	長時間勤務縮減対策	対策の結果は芳しくないが、当局サイドにおいて「時間外勤務の縮減にかかる指針」を作成。7月、8月を「ワーク・ライフ・バランス推進期間」、11月を「秋のワーク・ライフ・バランス推進月間」とし、定時退庁や事務室の19時消灯の取り組み、「ノー残業デーの一層の徹底」、テレワーク制度の積極的な活用等の取り組みを行っている。
住之江競艇労働組合	各月	健康診断結果後、再検査を要する人など、そのまま放置しない	個々で面談をし、促していくようにする。	
	各月	職場内安全環境改善	職場内、不用品など撤去、害虫異常発生など、点検や予防に取り組む。	
大阪市従業員労働組合	9・10月		単組の労働安全衛生対策委員会の開催 内容は、現闘における労安事項について	
大阪府労働組合		労働環境の改善、安全衛生対策の推進	会社が設置している「中央安全衛生委員会」・「事業所安全衛生委員会等」に労働者代表として参画し、全社及び各事業所における安全衛生計画の策定に携わり、安全で快適な職場環境の形成に向け、①安全衛生管理体制の確立、②安全管理、③健康管理、④職場の安全衛生と作業環境の確保、⑤安全衛生教育の実施、⑥その他推進事業として安全衛生に関する啓発などに取り組んでいる。 年間活動計画については別紙のとおり。	

県名	単組名	実施月	取り組みのテーマ	取り組みの概要
30大阪	大阪交差労働組合		長時間勤務縮減対策・ハラスメント対策	安全衛生とは別に労使で「長時間労働・ハラスメント撲滅委員会」を設置し、安心して働き続けられる環境整備に取り組んでいる。また、さらにその下に「長時間労働撲滅小委員会」を設置し、長時間労働についてより詳細な現状把握を行い、具体的な対策については協議を重ね対処に取り組んでいる。
			健康増進に向けた対策	会社は昨年8月「健康経営」を推進していくことを定め、社員とその家族の健康増進に向けた対策を事業の発展・成長への「投資」として捉え、積極的に取り組みを展開している。この取り組みは、大交の方針にも合致するものであり、協力して取り組むべき経営課題であることから、「健康経営」の推進体制として会社の経営会議の下に設置された「健康経営推進委員会」に大交執行委員長が副委員長として責任ある立場で参画し、意見反映に努め、会社と連携して取り組んでいる。
	市立池田病院職員組合	毎月	時間外・休日労働に関する特別条項適用者について	勤怠システムを用いて毎月医師は80時間以上、その他の職員は45時間以上をリストアップして、時間外削減を所属長に要望。100時間以上の者には、体調チェックのアンケートと産業医の診察の希望を確認し、体調管理を行っている。
		12月	ストレスチェック	結果内容を開示するかしないか本人の意思を確認し、開示可能な者のみ産業医が確認。全体のデータは、監督職等が確認・検討。
		6月	職場巡視	毎年実施し、業務中安全が保持されているかをチェック。危険と思われる所を指摘し、後日改善されていることを確認。設備的な物であれば修繕。
	豊中市職員組合		長時間勤務縮減対策	ノー残業デー、ノー残業デープラス1
	豊中市上下水道労働組合		長時間勤務縮減対策	労使時短小委員会を定例開催している
	豊中市伊丹市クリーンランド労働組合		長時間勤務縮減対策	36協定の締結の際に、時間外労働を確認し、時間外労働が多い所属に対しては、原因の究明や場合によっては人の手配も含めて当局に求めている。
	摂津市職員労働組合		長時間勤務縮減対策	ノー残業デーの徹底など
	門真市上下水道労働組合		長時間勤務縮減対策	ノー残業月間の実施
	自治労枚方市職員関係労働組合		長時間勤務縮減対策	PCの強制シャットダウン、全庁的(各部)な超過勤務縮減の取り組み
	寝屋川市役所職員労働組合		超過勤務の縮減対策	・午前8時～午後8時まで、フレックスタイム制度を導入。・月20時間までの希望残業制。
	自治労交野市職員組合		長時間勤務縮減対策	ノー残業デー、パソコン強制シャットダウン
	柏原市職員労働組合		長時間勤務縮減対策	課ごとの状況などを共有し、適宜必要な部署には連絡を行うなどしている。
	柏羽藤環境事業組合労働組合	5月	危険予知訓練レポート	作業の潜在危険を発見・予知上記を解決するための対策を考える
		6月	消防訓練	火災発生時の、通報・消火・避難を訓練する。消火器の取り扱い方を学ぶ。
		7・1月	作業環境測定	工場棟内空気の粉塵・ダイオキシン類・アスベスト等の量を測定する。
	自治労松原市職員組合		長時間勤務縮減対策	原則19:30消灯および週2日のノー残業デーの設定
	富田林市職員ユニオン		長時間勤務縮減対策	ノー残業デー
	忠岡町職員組合		長時間勤務縮減対策	組合広報への掲載、人事当局への適正な人員配置の要求など。
	自治労和泉市職員組合		長時間勤務縮減対策	部長会での時間外労働、休暇取得実態を報告
	泉北環境職員労働組合	11月下旬	職場点検	安全衛生委員会による職場パトロールを実施し、職場改善を図る。
		今年度から	長時間勤務の実態把握	管理職の長時間勤務の把握をしていなかったため、今年度からは管理職を含めた長時間勤務の把握を開始し、今年度の結果で対策を協議していくこととした。
	貝塚市労連		長時間勤務縮減対策	超過勤務平準化のため、職員応援制度を導入予定
	熊取町職員組合		長時間勤務縮減対策	超過勤務削減の周知、必要に応じて人事課長から超過勤務が多い部署へのヒアリングの実施。
	泉南市職員組合		長時間勤務縮減対策	①事前命令の徹底、②ノー残業デーの徹底、③変則勤務の活用、④週休日の振替などの徹底
	阪南市職員組合	通年	長時間労働の是正	パソコンシャットダウン(水、金、18:00～)
	岬町職員組合		長時間勤務縮減対策	ノー残業デーの設置
	関西競走労働組合	6月	社内コミュニケーション	労働者間の協力と協調の促進を図るため、社内コミュニケーションについて、協議・対策を実施した。
		6月	職場環境設備	ガスファンヒーターはガスの種類を確認し、適切なガス機器の取り扱いと安全ルールの徹底を図る。
7月		職場点検	外壁看板が強風により落下、頻発する線状降水帯発生による自然災害対策について協議を実施した。	
8月		熱中症対策	館内清掃業務については事前に空調を稼働させる。入場門業務は、スポットクーラー導入を検討する。	
9月		転倒災害防止対策	設備管理体制の徹底ならびに安全教育で転倒災害防止の意識向上、運動能力の維持に努める。	
尼崎水労	4月	○令和5年度安全衛生管理体制および計画 ○健康管理状況等報告 ○職場巡視結果(本局3階) ○職場巡視計画	○労働安全衛生法を提示の上、当委員会必要性の説明。時間外勤務・私療休暇休職・公務通勤災害の実態、並びに本局3階巡視結果および改善の報告。今年度の職場巡視計画および委員会開催日程の確認。	
	5月	○健康管理状況等報告 ○職場巡視結果(本局5階) ○定期健康診断等の実施について	○時間外勤務・私療休暇休職・公務通勤災害の実態、並びに本局5階巡視結果および改善の報告。定期健康診断実施計画の内容・日時・場所等説明、市内工場での事故事例報告(ベルトコンベア巻き込み)。	
	6月	○健康管理状況等報告 ○職場巡視結果(神崎浄水場) ○全国安全週間の取り組みについて ○熱中症予防について ○職場自主点検について	○時間外勤務・私療休暇休職・公務通勤災害の実態、並びに神崎浄水場事務室巡視結果および改善の報告。全国安全週間の取り組みおよび熱中症予防紹介。職場自主点検実施計画段階の報告。	
	7月	○健康管理状況等報告 ○職場巡視結果(本局3階) ○食中毒について	○時間外勤務・私療休暇休職・公務通勤災害の実態、並びに本局3階巡視結果および改善の報告。食中毒注意喚起。	



県名	単組名	実施月	取り組みのテーマ	取り組みの概要	
32兵庫		8月	○健康管理状況等報告 ○職場巡視結果(本局1階と2階) ○職場自主点検について ○献血の実施について	○時間外勤務・私療休暇休職・公務通勤災害の実態、並びに本局1・2階巡視結果および改善の報告。職場自主点検実施要綱の説明。	
	明石病院労組	10月	ハラスメント研修	一般的なハラスメントに加えて逆ハラスメントについて一般職と管理職は、日を分けて実施し、質問などしやすい環境の上で実施予定	
	加東市労連	毎月	安全衛生委員会への参加	毎月開催される安全衛生委員会に組合員が出席し、議論に参加しています。	
	姫路市従	週1回	定時退庁	全庁取り組んでいる	
	豊岡市職労			時間外勤務縮減	時間外勤務が月30時間を超える場合、その理由を所属長から人事課に提出させ、業務改善を促す。
		7月	職場点検による職場環境改善	職場巡視 2カ所	
	豊岡病院労組	昨年度	労務管理	管理職者の労働時間の管理がされていなかったが、システム改修を要望し、2023.4月～労働時間(超過勤務含)の管理がされるようになった。	
			超過勤務縮減	看護師の超過勤務が多すぎる課題解決に向けて、医師の指示出しの時間に制限を設ける等の検討をすることとなった。また、パートタイムの会計年度任用職員が恒常的に超過勤務を行っている部署においては既に一部フルタイム化。今後も実態に合わせた勤務体制を検討することとなっている。正規職員の配置となった部署もあり。また、委員会活動や、ワーキング等の時間外の活動についても、自己研鑽や私的時間としてカウントされている実態があり、この課題についても議論がすすんでいる。	
八鹿病院職組	5月	心の健康づくり計画に基づく研修(ラインによるケア)	本年度、新たに主任以上の役職となった職員を対象に、産業医より講義を行った。		
	2月・3月	セルフケア研修会	産業医より、ストレスチェックの説明及び今年度の結果の報告		
33岡山	岡山県企業局労働組合	8	安全衛生委員会	・当局の安全衛生推進者と組合推薦者が出席して安全衛生委員会を開催し、現場の安全対策等について意見交換を行った。	
		1	安全衛生委員会	・当局の安全衛生推進者と組合推薦者が出席して安全衛生委員会を開催し、現場の安全対策等について意見交換を実施予定	
	岡山県関係職員労働組合連合	5月～2月	県職員の健康の保持促進、快適な職場環境を図る	産業医による職場巡視の実施。労使が参画。	
		5月～3月	県職員の健康、安全、職場環境等の問題について調査審議する	安全衛生管理推進会議(安全衛生委員会)への参画。・労働組合の推薦した者8人参加	
		4月～3月	病院職員の健康、安全、職場環境等の問題について調査審議する	労働安全衛生委員会への参画。・労働組合の推薦した者4人参加・時間外実績、健康診断、インフルエンザワクチン接種、公務災害等(精医労)	
	真庭市職員労働組合	2023年2月	職場巡視	近年巡視が実施されていない職場を選定して、産業医とともに巡視を行う。意見を集約し、衛生委員会で検討したうえで、所属長宛に書面で通達し改善につなげる。	
	津山市職員労働組合	通年	超過勤務縮減対策	・毎週水曜日にノー残業デーを設定(残業をしない曜日としての意識付け) ・また、月一度第3水曜日をスーパーノー残業デーに設定(午後6時完全退庁を目指し、所属長の声かけなどを行っている)	
		通年	超過勤務縮減対策	・2か月連続して1か月の時間外が45時間を超えた者がいる職場の職場長に今後の対策について報告を求めている。	
鏡野町職員組合	10	1. 職員健康診断受診2. 職場点検3. ストレスチェック	衛生委員会開催1. 健康診断の受診率について報告 2. 職場点検の実施周知3. ストレスチェックの実施周知		
	10	ハラスメント研修	全職員対象として、2日間4コマ開催(1コマ受講する)受講実績 一般職対象:89人 管理職対象:32人		
34広島	神石高原町職員労働組合	10月	職場巡回	職場環境のヒアリング	
	尾道市職員労働組合	毎週	長時間勤務縮減対策	毎週金曜日(教育委員会は水曜日)、賞金・一時金支給日はノー残業デーとして18時退庁の呼びかけ パソコンの自動シャットダウン	
		年10回	メンタルヘルス	産業カウンセラーによるメンタルヘルス相談窓口の設置	
		5～12月	労働安全衛生委員会	労働側委員を選出し、労安委員会にて議論	
		6月	ハラスメント	病院職場の組合員を対象にハラスメントに関するアンケートを実施	
		7月	職場改善要求	各職場から、職場環境の課題の集約。 要求書を作成し、2022.8.29当局へ提出	
		9月	ストレスチェック	委託業者によるWEBまたは紙を使用したストレスチェックと、カウンセリングを実施 回答の傾向などについては当局から労働安全衛生委員会で報告がある	
		11月予定	要請書の提出	当局に対し、現業職場から労働災害の一掃を求める要請書を提出予定	
	12月予定	職場集会	月初めに、「現業職場から労働災害を一掃するための職場集会」を2ヶ所で開催。集会スローガン・決議文を採択。当局も参加させる。		
	府中町職員労働組合	通年	安全衛生委員会	安全衛生委員会の委員に組合から役員を選出している。	
		通年	メンタルヘルス対策	組合員に誕生日プレゼントを渡し、それをきっかけに困りごとや悩みがないかを聞き取ったりして、会話をするようにしている。	
	福山市職員労働組合連合会	12月	現業職場から労働災害を一掃するための職場集会	労働災害の多発が懸念される年末年始の繁忙期である12月、「現業職場からの労働災害を一掃するための職場集会」を行い、この集会を機に、全職場であらゆる労働災害を一掃し、全職員が安全で快適に働くことのできる職場環境をつくる取り組みを強化します。	
	放射線影響研究所労働組合	通年	過重労働削減対策	部署ごとに曜日でノー残業デーを決め、定時の帰宅を促す。	
		通年	職場の衛生環境への対応	室内環境(空調、温度、湿度など)、情報機器作業環境について巡視。	
		5月	職場の衛生環境への対応	所内各部署にホウ酸団子を配布し、職場の衛生管理に努めた。	
10,11月		職場の衛生環境への対応	インフルエンザ予防接種を実施した。		
北広島町職員労働組合	10月	安全衛生に関する知識と意識の向上	第82回全国産業安全衛生大会に安全衛生委員2名が参加した。安全衛生委員会で参加報告を行い、情報を共有した。		
	7月	病気休暇の状況・健康管理・ストレスチェック等について	当局と一緒に産業医も加わり、職場の状況、町としての取組方、ストレスチェックの結果・2023年度の取組計画などについて協議した。 年1回の取組となっているので、回数を増やして対応されるよう要望した。		
		(5)超過勤務縮減に向けて	働き方改革を呼びかけ、毎週水曜日は定時退庁日として庁舎内に放送をかけ、超過勤務の多い職員へは総務課から対象課長へ長時間労働軽減に向けて職員へ話をされている。しかし、忙しい職場については、効果が出ていない場合もある。		

県名	単組名	実施月	取り組みのテーマ	取り組みの概要
	安芸太田町職員労働組合	通年	安全衛生委員会	安全衛生委員会の委員に組合から役員2名を選出し、委員会に参加している。
		通年	メンタルヘルス対策	メンタルヘルス調査を年1回実施している。